

トキ4羽を佐渡へ移送

29.5.10

平成29年5月10日（水）、長岡生まれのトキ4羽を佐渡トキ保護センターへ移送しました。今回、移送したのは、昨年生まれた若鳥4羽【585AL（オス）、593AL（メス）、594BK（オス）、611BK（オス）】で、これまでに26羽のトキを移送したことになります。

佐渡トキ保護センターという新たな環境の中で、新しい仲間と仲良く元気に過ごして欲しいですね！

【 585AL オス 】



【 593AL メス 】



【 594BK オス 】



【 611BK オス 】



【 鳥インフルエンザ簡易検査は、すべて陰性でした。】 【 トキを移送箱に入れて搬出 】



【 車内に厳重に固定します】



【 飼育員に送られ佐渡へ出発!! 】



【 ヒナが誕生しました。 】

4月25日に今シーズン初のヒナが誕生しました。翌26日、30日と相次いで3羽のヒナがふ化し、順調に育っています。

また、現在も3個の卵を親鳥が抱卵しており、無事にふ化することを願っています。



【トピックス】

平成28年10月13日から長岡市内に飛来していたトキ（平成27年生、メス）が、佐渡と長岡を行き来していることが確認されています。4月30日には、いつもの場所で確認出来たものの、現在は、確認できていません。また、戻ってきてくれるとうれしいですね。



【トキの足跡と地中のエサ探餌の様子】

(撮影：H29.4.7)

トキは地中に生息するドジョウやザリガニ、ミミズなどを長いクチバシ（約16cm）で探って採ること（探餌：たんじ）ができます。

左の写真は、ザリガニが巣に潜んでいそうな所をトキが念入りに上から探った様子が見えます。（解説員：鈴木）